



伊藤 梨紗子 (ピアノ)

松阪市出身

3歳より母 伊藤華澄の指導にてピアノを始める。
名古屋音楽大学音楽学部音楽学科ピアノコースピアノ専攻卒業。(第2主専攻としてマリンバを学ぶ) 同大学学部研究生修了。

2012年「新しいピアノ・コンチェルトとの出逢い“みえ”の子どもたちと共に」に出演。

2018年「第38回新人演奏会 in いが」に出演。

その他、数多くの演奏会に出演。三重県や愛知県を中心に演奏活動中。

これまでに岩田珠美、武本京子の各氏に師事。



大竹 香菜子 (ピアノ)

名古屋音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻卒業。

2016年4月から1年間、同大学学部研究生を経て、同大学大学院音楽研究科(修士課程)器楽専攻ピアノを修了。

パイプオルガンを小川有紀、チェンバロを中野振一郎、声楽を小林史子の各氏に師事。

後進への指導の傍ら、リトミックを学び、ピアノ伴奏の他、作曲や編曲活動も行う。

2011年8月、神戸・六甲ミュージックフェスティバルでアンリ・バルダ氏のピアノレッスンを受講。

藤井 直子 (ソプラノ)

明和町出身

同志社女子大学学芸学部音楽学科声楽専攻卒業。

同大学音楽学会《頌啓会》特別専修性終了。

在学中、初のソプラノソロコンサート開催。daep クラシック音楽オーディション・ニューイヤーコンサート優秀賞受賞。「長江杯」国際音楽コンクール奨励賞受賞。入賞者披露演奏会出場。イタリア・フィレンツェにおいてリリカアカデミー受講。イタリアオペラマスタークラス受講。名古屋二期会第28期研究生修了。

オーディションを経て「みえ新進音楽家演奏会」に出演。「新進音楽家達の華麗なる響き」(横浜みなとみらいホール)、日本イタリア協会主催「日伊交歓ガーラコンサート」2001(いずみホール)、同2002(東京芸術劇場)に出演。名古屋二期会では創立30周年記念企画「日本・イタリア歌曲コンサート」等各種コンサートに出演。

オペラでは「フィガロの結婚」伯爵夫人、「ヘンゼルとグレーテル」露の精、「ラ・ボエーム」ミミ、「チップとその犬」王女等、子供ためのクラシック演奏グループ Music Box のメンバーとして、愛・地球博(EXPOホール)にて「森からのメッセージ」水の精出演。他、ソロコンサート、ジョイントリサイタル、招待演奏、ミサ曲・宗教音楽のソリストとして、各種演奏会に出演。

2015年、同志社女子大学音楽学科声楽卒業生4名からなる〈幸の会〉結成。京都・奈良を中心に演奏活動中。

シングルCD「ふるさと賛歌」(東芝EMI製造)、アルバムCD「I Pray ~祈り~」リリース。

これまでに地主寛子、近藤悦子、川島幸子の各氏に師事。

